

●主要事業一覧表

(1) 母子保健事業

種 別	延日数	延人員	内 容	詳細 ページ
妊娠届出時保健指導	随時	100	保健師による保健指導	11ページ
妊婦電話指導	随時	94	助産師による電話での保健指導	11ページ
妊産婦訪問指導	随時	113	妊産婦を対象とした保健師(母子訪問指導員含む)による訪問指導	11ページ
新生児・乳児訪問指導	随時	113	保健師による保健指導	11ページ
幼児・その他(母子保健)訪問指導	随時	4	保健師による保健指導	11ページ
妊産婦委託健康診査	随時	1,806	受診票を発行し医療機関に委託	
乳児委託健康診査	随時	94	受診票を発行し医療機関に委託	
妊婦歯科健康診査	随時	24	町内歯科医院に委託	12ページ
幼児フッ化物塗布事業	随時	45	1歳6か月児と3歳児に受診票を発行。町内歯科医院に委託	12ページ
3か月児健診	20日	82	小児科医と整形外科医の健診(公立七戸病院に委託)	12ページ
6か月児健康相談	10日	91	保健師と栄養士の保健指導・離乳食調理実習	12ページ
1歳児健診	5日	84	内科医の健診、保健師、栄養士の保健指導	12ページ
1歳6か月児健診	6日	90	内科医と歯科医の健診・保健指導	12ページ
2歳6か月児健診	5日	84	歯科医の健診・フッ化物塗布	12ページ
3歳児健診	6日	110	小児科医と歯科医の健診・心理判定員、保健師、栄養士の保健指導	13ページ
5歳児健康相談	7日	107	心理判定員、保健師、栄養士の保健指導	13ページ
3歳児精密健康診査	5日	6	心理判定員と保健師による発達相談	13ページ
ことばの相談	3日	9	言語療法士によることばの個別相談	13ページ
スキップ教室(個別相談)	5日	17	児童精神科医等による発達相談・各専門職による教育相談、育児相談	13ページ
プレイルーム(事後指導教室)	5日	23	発達の経過観察が必要な児への集団遊びの場と保護者の育児講座	13ページ
産前産後サポート事業(モンベベ・サロン)	18日	127	保健師と助産師と栄養士による保健指導・参加者の情報交換	14ページ
マタニティセミナー・両親学級	4日	29	妊婦とその夫を対象とした講座	14ページ
命の出前講座	3日	120	小学校4年生を対象とした助産師による講座	15ページ
思春期教室	1日	74	中学生を対象とした保健師・栄養士・助産師による講話	15ページ
いろはキッチン	30日	119	保育園4・5歳児と保護者を対象とした食育指導	16ページ
ヘルシーっ子教室	3日	86	放課後子ども教室の小学生を対象に栄養教育	16ページ
東北町公式食育Instagramおいしくとうほく	4~3月	301	SNSを通して、食育の推進、子育て情報を発信 ※人数は登録者数	17ページ
第2次東北町食育推進計画	8~3月	53	東北町の特性を生かした食育を総合的かつ計画的に推進するための指針として改定	17ページ
妊婦健康診査通院費助成事業	随時	88	妊婦健診のための通院費を回数分助成	
ハイリスク妊産婦アクセス支援事業	随時	2	ハイリスク妊産婦が周産期母子医療センターへ通院するための費用助成	

(2) 精神保健事業

種別	延日数	延人員	内容	詳細
つつじ作業所	167日	497	作業体験や生活訓練を通して社会参加を推進する場	18ページ
SOSの出し方教育	3日	176	希望する中学校においてのSOSの出し方について学習	19ページ
ゲートキーパー研修会	5日	53	心の健康づくりを目的とした教室	19ページ
訪問指導	50日	59	保健師による保健指導	

(3) 健康増進事業

①健康教育

種別	延日数	延人員				内容	詳細 ページ
		～39歳	40～64歳	65歳～	計		
健康講座	12～3月	—	—	—	—	医師による講話 ヨガインストラクターによる実技 東北町テレビにて放送	20ページ
七戸病院ドック結果説明会	8	18	80	152	250	七戸病院人間ドック受診後の結果等について健康教育	21ページ
保健協力員学習会	1				30	保健協力員の新会員を対象とした学習会	32ページ
ヘルスマイト学習会	2				38	食生活改善推進員を対象とした学習会 (3月は東北町テレビで放映)	33ページ
まるごと東北☆クッキング	8～3月				—	健康増進・地産地消を目的とした料理番組 東北町テレビにて放送	20ページ

*令和2年度は新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため一部の健康教育事業を中止とした。

②健康相談

種別	延日数	延人員				内容	詳細 ページ
		～39歳	40～64歳	65歳～	計		
町民(所内)健康相談	98	0	14	1,230	1,244	血圧測定、保健指導	20ページ
健診結果説明会	11	15	56	438	509	特定健診の受診者を対象とした事後指導	23ページ
人間ドック事後指導	14	27	141	356	524	人間ドックの受診者を対象とした事後指導	23ページ

*令和2年度は新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため一部の健康相談事業を中止とした。

③健康診査

種別	延人数					内容	詳細ページ	
	延日数	～39歳	40～64歳	65歳～	計			
総合健診	特定健康診査	15	47	147	1,008	1,202	青森県総合健診センター委託 (対象：30歳～39歳の町民全員・40歳以上の国民健康保険に加入している方及び生活保護世帯の方・75歳以上の方)	21ページ
	肺がん検診	16	/	493	1,188	1,681	青森県総合健診センター委託(対象：40歳以上男女)	〃
	胃がん検診		/	447	840	1,287	青森県総合健診センター委託(対象：40歳以上男女)	〃
	大腸がん検診		/	539	1,181	1,720	青森県総合健診センター委託(対象：40歳以上男女)	〃
女性検診	乳がん検診	9	/	277	258	535	青森県総合健診センター委託(対象：40歳以上の女性で2年に1回の受診)	〃
	子宮がん検診	9	61	293	262	616	青森県総合健診センター委託(対象：20歳以上の女性で2年に1回の受診)	〃
骨密度検診		2	/	49	24	73	青森県総合健診センター委託(40・45・50・55・60・65・70歳の女性)	
七戸病院人間ドック		110	74	311	580	965	七戸病院委託 (対象：30歳～39歳の町民全員・40歳～74歳の国民健康保険に加入している方及び生活保護世帯の方)	〃
肺がん検診		110	/	311	575	886	七戸病院委託(対象：40歳以上74歳の男女)	〃
胃がん検診		110	/	270	460	730	七戸病院委託(対象：40歳以上74歳の男女)	〃
大腸がん検診		110	/	307	576	883	七戸病院委託(対象：40歳以上74歳の男女)	〃
乳がん検診		110	/	69	139	208	七戸病院委託(対象：40歳以上74歳の偶数年齢の女性)	〃
骨密度検診		110	/	24	45	69	七戸病院委託(対象：40歳以上69歳の5歳刻みの女性)	/
健(検)診受診者の推移						特定健診・各種がん検診		22ページ
歯周疾患検診		/	10	37	13	60	歯科医院委託(対象：30・40・50・60・70歳)	24ページ
がん精密検査助成事業		/				155	がん検診において、精密検査が必要と判断された者へ検査費用の一部を助成する	/

④訪問指導

種別	延人数					内容
	延日数	～39歳	40～64歳	65歳～	計	
訪問指導	3	0	3	2	5	健診要指導者・要精検者などに訪問指導

(4) 特定保健指導 【特定健診の結果内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の予防が必要となった者への指導】

①動機づけ支援

・対象者 139人

項目	延人員					内容	詳細ページ
	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	計		
初回面接	11	5	33	47	96	目標の設定	25ページ
3ヵ月後の支援レター	7	5	20	29	61	生活習慣の確認	〃
6ヵ月後のアンケート	5	2	10	9	26	実施状況の確認・評価	〃

②積極的支援

・対象者 52人

項目	延人員				内容	詳細ページ
	40～49歳	50～59歳	60～64歳	計		
初回面接	6	12	5	23	目標の設定	25ページ
1ヵ月後の支援	4	10	4	18	実施状況の確認・目標の修正	〃
2ヵ月後の支援	4	6	0	10	実施状況の確認	〃
3ヵ月後の支援	3	6	2	11	実施状況の確認・中間評価	〃
4ヵ月後の支援	3	3	2	8	実施状況の確認	〃
5ヵ月後の支援	3	3	2	8	実施状況の確認・目標の修正	〃
6ヵ月後の支援	3	1	2	6	実施状況の確認・評価	〃

③特定健診受診率向上対策

情報の発信・提供から対策まで	追加健診対象者数	26ページ
----------------	----------	-------

1 母子保健事業

(1) 母子健康手帳の交付

①妊娠届出数推移

H28	H29	H30	R1	R2
121人	98人	88人	96人	100人

②令和2年度 妊娠届出週数

妊娠11週以下	妊娠12週～19週	妊娠20週～27週	妊娠28週以降	計
89人	10人	1人	0人	100人

(2) 妊娠中の保健指導

①妊婦・同居者の喫煙状況（妊婦連絡票から集計 単位%）

		年度	H28	H29	H30	R1	R2
妊婦の 喫煙率等	喫煙なし		73.6	76.5	81.8	80.0	78.8
	喫煙あり		1.7	1.0	2.8	1.1	0.0
	妊娠後禁煙		22.4	22.4	14.8	18.9	20.2
同居者の喫煙率			55.4	44.9	52.3	45.3	47.5

②要訪問指導妊産婦連絡票数

H29	H30	R1	R2
10人	13人	18人	11人

〈内訳〉

妊婦4人、産婦7人。支援依頼内容は、支援者不足、育児手技、高齢出産、精神的支援。

③妊婦電話指導

R2
94人

今年度から実施。全妊婦へ電話し、妊娠経過や妊婦の健康状態の確認、サポート体制等の確認等保健指導を行った。

④妊産婦相談

R2
29人

今年度から実施。助産師による相談日を週3日開設し、来所や電話による相談を実施。妊婦3人、産婦・乳児の相談26人の来所があった。

(3) 母子訪問指導（延人員）

妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	計
0	113	49	4	60	3	1	230

○産婦訪問ではエジンバラ産後うつ病自己調査票（EPDS）、育児支援チェックリスト、赤ちゃんへの気持ち質問表を活用。EPDS高得点の産婦・要支援妊産婦・特定妊婦には、訪問や電話等で継続支援を行った。特定妊婦として支援した方が3人いた。

(4) 妊婦歯科健康診査

＜目的＞ ・妊婦に対する歯科健康診査を実施することにより、早産、低出生体重児の出産を予防すること、また、妊婦及び生まれてくる子の口腔衛生の向上に寄与することを目的とする。

＜実施状況＞

対象者 (妊娠届出数)	受診者	受診率 (%)	結果				
			異常なし	異常あり	う歯あり		
					う歯あり	歯肉炎 (要指導)	歯肉炎 (要治療)
100	24	24.0	1	23	15	10	7

(5) 幼児フッ化物塗布事業

＜目的＞ 乳幼児の歯科保健対策としてう蝕予防に有効なフッ化物塗布を実施することにより、乳幼児の健全な口腔の育成を促すとともに、歯科保健に対する意識の向上を目的とする。

＜実施状況＞

	対象者	受診者	受診率 (%)
1回目 (1歳6か月児に交付)	92	27	29.3
2回目 (3歳児に交付)	109	18	16.5

(6) 乳幼児健康診査・健康相談

＜目的＞ ・母親が育児負担や育児不安が少なく、楽しく子どもを育てることができるよう、不安や疑問に対する相談の場としてはもちろん、育児に関する学習や発見の場、様々な人との出会いの場（交流の場）、自分の育児を振り返る場とする。

＜実施状況＞

	3か月児	6か月児	1歳児	1歳6か月児	2歳6か月児	3歳児	5歳児
回数	小児科 月2回 股関節検査 月1回	10回	5回	6回	5回	6回	7回
内容	身体測定 小児科診察 股関節脱臼検査 など	身体測定 個別相談 離乳食指導 など	身体測定 個別相談 内科診察 歯科衛生指導 など	身体測定 個別相談 内科診察 歯科診察 など	身体測定 個別相談 歯科診察 ブラッシング指導 フッ素塗布 など	身体測定 個別相談 小児科診察 歯科診察 尿検査 など	身体測定 個別相談 発達相談 など
場所	公立七戸病院	東北町保健福祉センター・ 上北保健福祉センター	東北町保健福祉センター・ 上北保健福祉センター	東北町保健福祉センター	東北町保健福祉センター・ 上北保健福祉センター	東北町保健福祉センター	東北町保健福祉センター

*感染症予防対策のため3か月児健診 (4/17、4/24、5/8、5/22)、6か月児健康相談・1歳児健診 (4/10)、2歳6か月児健診 (5/12)、5歳児健康相談 (4/17) は中止

① 乳児健診・健康相談受診状況

対象 年度	3か月児健診			6か月児健康相談		
	対象者	受診者	受診率 (%)	対象者	受診者	受診率 (%)
H30	107	105	98.1	110	104	94.5
R1	88	82	93.2	96	91	94.8
R2	83	82	98.8	107	91	85.0

*中止となった6か月児健康相談・1歳児健診、2歳6か月児健診対象者に対しては、記録用紙を郵送し、保護者から返送してもらい把握。必要時、個別相談とした。

対象者：55名

② 幼児健診受診状況

対象 年度	1歳児健診			1歳6か月児健診			2歳6か月児健診		
	対象者	受診者	受診率 (%)	対象者	受診者	受診率 (%)	対象者	受診者	受診率 (%)
H30	115	108	93.9	121	118	97.5	131	131	100.0
R1	104	99	95.2	108	106	98.1	100	91	91.0
R2	104	84	80.8	92	90	97.8	107	84	78.5

対象 年度	3歳児健診			5歳児健康相談		
	対象者	受診者	受診率 (%)	対象者	受診者	受診率 (%)
H30	110	109	99.1	133	132	99.2
R1	130	126	96.9	98	97	99.0
R2	115	110	95.7	107	107	100.0

・ 3歳児健康診査精密検査

内容	精検者数	精検受診者数	受診率 (%)
耳鼻科	36	24	66.7
眼科	7	6	85.7
尿	9	7	77.8
その他	4	2	50.0

*その他の内訳は、心雑音、口内炎

・ 1歳6か月児・3歳児精密健康診査

開催日	受診者
4月8日(水)	1人
8月5日(水)	1人
12月16日(水)	1人
2月4日(水)	1人
2月19日(水)	2人

・ ことばの相談(言語聴覚士)

開催日	受診者
6月10日(水)	3人
10月21日(水)	3人
2月24日(水)	3人

③ 5歳児健康相談事後指導教室

< 目的 > ・ 5歳児健康相談で事後指導が必要な幼児を対象に個別相談・親子遊びを実施し、保護者に対して適切な関わりを助言し、子育て支援をする。

・ スキップ教室(児童精神科医、心理士、心理判定員、教育担当者、作業療法士、学務課、保健師)

開催日	人数	相談内容(延人数)		
		発達相談	ことばの相談	教育相談
4月22日(水)	感染症予防対策のため中止			
6月24日(水)	4人	3人	0人	1人
9月30日(水)	3人	1人	0人	2人
10月28日(水)	5人	5人	0人	0人
11月25日(水)	2人	2人	0人	0人
3月31日(水)	3人	1人	1人	1人

・ プレイルーム(児童精神科医、心理士、心理判定員、作業療法士、学務課、保健師)

開催日	場所	内容	参加者数
4月22日(水)	感染症予防対策のため中止		
7月22日(水)	東北町保健 福祉センター	幼児遊び(歌・手遊び)、 運動、製作 保護者へのミニ講話	5組
9月30日(水)			5組
11月25日(水)			6組
3月31日(水)			7組

< 評価 > ・ スキップ教室では、児の発達や特徴に応じた相談ができるようにスタッフの調整をしながら行い、適切な関わり方や就学に向けてのアドバイス等を行い、専門的な支援が必要な児には各種療育機関を紹介した。

(7) 健康教育

①産前産後サポート事業（モン・ベベサロン）

< 目的 > ・妊娠・出産、子育てに関する悩み等に対して地域のボランティアや保健師、助産師、管理栄養士、保育士等の専門職が、不安や悩みを傾聴し相談支援を行う。あわせて、地域の母親同士の仲間づくりを促し、妊産婦が家庭や地域における孤独感を軽減し、安心して妊娠期を過ごし育児にのぞめるようサポートする。

< 場所 > 東北町保健福祉センター

< 対象 > 妊産婦

開催日	参加者数		開催日	参加者数		内容
	妊婦	産婦		妊婦	産婦	
6月29日（月）	0人	6人	11月9日（月）	0人	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・授乳相談 ・ベビーマッサージ ・離乳食相談 ・産後ダンス ・ふれあい遊び ・ミニ講話 ・子育て支援センターによるおもちゃづくり
7月13日（月）	0人	5人	11月30日（月）	0人	5人	
7月23日（月）	0人	8人	12月14日（月）	1人	9人	
8月17日（月）	0人	6人	1月18日（月）	1人	6人	
8月31日（月）	0人	7人	1月25日（月）	1人	6人	
9月14日（月）	0人	8人	2月8日（月）	0人	8人	
9月28日（月）	0人	8人	2月22日（月）	1人	9人	
10月12日（月）	0人	6人	3月8日（月）	1人	11人	
10月26日（月）	0人	6人	3月22日（月）	1人	8人	
計 18回			妊婦6人、産婦127人			

< 評価 > ・参加者からは「子育てに関する情報を得ることができた」、「ベビーマッサージを覚えて楽しく触合えた」、「気分転換になった」などの感想が聞かれた。
 ・参加者同士で情報交換をし、仲間づくりの場となっていた。
 ・妊婦学級を同日に開催し、妊娠中から相談・交流できる場として、サロンを紹介した。

②マタニティセミナー・両親学級

< 目的 > 出産を迎える父親、母親が妊娠中の生活や出産、育児に対する知識を学び、安心して出産を迎えることができる。また、参加者同士の交流や情報交換を通して、不安や悩みの相談ができる場とする。

開催日	対象	内容	参加者数
6月29日（月）	妊婦	<ul style="list-style-type: none"> ○妊娠中の生活、お産の進み方、入院時の準備 ○妊娠中の食事 ○個別相談 ○参加者同士の情報交換 	妊婦6人
10月12日（月）			妊婦2人
7月19日（日）	妊婦と夫	<ul style="list-style-type: none"> ○妊娠シミュレーション体験 ○赤ちゃんの沐浴・着替え・オムツ交換を学ぼう ○赤ちゃんの心臓の音を聞いてみよう ○妊娠中の食生活・家族の食生活について ○パパ・ママトークタイム 	妊婦7人 夫6人
12月6日（日）			妊婦4人 夫4人

< 評価 > ・妊婦対象の教室は平日にモン・ベベサロンと同日に実施し、両親学級は日曜日に実施した。
 ・参加者からは、「夫と一緒に参加できて良かった」、「お風呂の体験や話し合いなどで理解が深められた」、「妻の考えや、夫の思いも聞くことができた」、。妊婦同士で話を共有することができて良かった」などの感想が聞かれた。

③命の出前講座

< 目的 > 「性」や「妊娠」、「出産」の知識を正しく学ぶことで、自分の生きる力の認識から導かれる自尊感情の向上および自他の「いのちの大切さ」を認識することをねらいとする。

開催日	場所	対象	内容	参加者数
11月11日(水)	甲地小学校	小学校4年	講義 体験学習等	4年生5人 保護者3人
12月4日(金)	上北小学校	小学校4年		4年生59人 保護者54人
12月16日(水)	東北小学校	小学校4年		4年生56人 保護者48人

< 評価 > ・児童から「いのちの大切さがわかりました。」、「今まで生きてこられたことがうれしく感じました。」、「家族に毎日かんしゃの言葉をいいたいと思いました。」などの感想があった。児童は、自分自身だけでなく家族や友人に対して命の大切さを考える機会となった。

④思春期教室

< 目的 > 妊娠期から出産期までの過程と、乳幼児の発育発達を学ぶことで、子育ての大変さや命の尊さを知ることができる。また自身の現在の成長を振り返り、家族や周囲との関わりを実感することで自己肯定感を高めるきっかけとする。

開催日	場所	対象	内容
2月19日(金)	東北中学校	2学年74名	①妊娠・出産について、妊娠シュミレーター体験（助産師講義） ②赤ちゃんの接し方・お世話の仕方（保健師講義） ③乳幼児の食事・むし歯予防等についての課題発表（管理栄養士講義） ④自己肯定感について（まとめ）

< 評価 > ・生徒は体験学習から妊婦の生活や子育ての大変さを学んでいた。また課題発表では、模造紙を使って分かりやすく説明したり、劇を加えて発表したりと学習の理解を深めていた。
・感想では両親や周囲の人に支えられていることを改めて実感した、自分や周囲の人の命を大切にしたいとの感想があった。
・事後アンケートの結果、講義をきいて今後意識してみたいことの中で、「自分のことを大切にしたい」と回答した生徒が71%であった。



⑤いろはキッチン

<目的> 食習慣が形成される幼児期に、家庭での親子料理の実践を促す食育事業を展開し、健やかな食生活を送る事を目的とする。また、東北町公式食育Instagram「おいしく東北(oishiku_tohoku)」を情報発信として活用する。

開催日	対象	講師・スタッフ	内容	対象者数	参加者数
9月1日 ～ 9月30日	ハッピー保育園	町管理栄養士/ 各保育園保育士・栄養士/ 絵本専門士	①家庭での親子料理推進の為のレシピ集と食育包丁の配布 ②食育絵本の配布と読み聞かせの実施 ③町公式Instagramを活用したレシピ配信	10人	5人
	ポプラ保育園			5人	5人
	小川原保育園			3人	1人
	乙供文化保育園			19人	16人
	上野保育園			6人	6人
	中央ポプラ保育所			15人	7人
	水喰保育園			9人	4人
	第三保育園			7人	0人
	わかさぎ保育園			13人	5人
	第二保育園			15人	6人
	乙供保育園			5人	1人
	カナリヤ保育園			7人	6人
	町外保育園通園者			5人	1人
計	13	-	-	119人	63人

<評価> 子ども用の包丁と親子で調理するレシピ集の配布を通して、多くの参加者が家庭内での調理体験を促す食育で、親子ともに一緒に調理することの大切さ・楽しさ、一緒に食事をするための大切さ・楽しさを感じていた。また、子どもの手伝い頻度が増加し、子どもの食事の困りごとや食事のマナーも良い変化が見られた。

⑥ヘルシーっ子教室

<目的> 児童が生涯にわたって望ましい生活習慣・食生活を実践できるよう、食教育を実施し、児童の心身の健全育成に寄与する事を目的とする。

開催日	対象	講師	内容	参加者数
7月29日(水)	甲地小学校 子ども教室	町管理栄養士	健康教育： おやつ正しい食べ方を知ろう *おやつと運動 ダンス	25人
7月30日(木)	上北小学校 子ども教室			30人
8月3日(月)	東北小学校 子ども教室			31人
計	2回	-	-	86人

<評価> 新型コロナウイルス感染症の予防対策として、「3密」を避けながら、参加者へミニ歩数計を配布し、おやつについて栄養と運動のエネルギーの関係について、身体を動かしながら学ぶ健康教育を行った。

⑦小学校クッキング教室：感染症拡大防止のため中止

⑧ジュニアクッキング教室：感染症拡大防止のため中止

⑨東北町公式食育Instagramおいしくとうほく

〈目的〉 ソーシャルネットワークサービス「Instagram(インスタグラム)」を通して、食育の推進やイベント情報などを町内外に広く発信し、町の食文化のPRと健康増進に寄与することを目的に実施する。

年度	フォロー数	投稿数						エンゲージメント数 (投稿へのいいね、コメント、シェア保存等)						投稿1件当たりのエンゲージメント平均					
		特産品PR	事業PR	子育て情報	レシピ	その他	計	特産品PR	事業PR	子育て情報	レシピ	その他	計	特産品PR	事業PR	子育て情報	レシピ	その他	計
R2	301	15	13	23	35	2	88	424	357	520	1,040	39	2,380	28.3	27.5	22.6	29.7	19.5	27.0
R1	135	2	6	3	5	-	16	59	152	75	120	-	406	29.5	25.3	25.0	24.0	-	25.4

〈評価〉 新型コロナウイルス感染拡大対策により事業ができない中でも、町が主催する食育事業やレシピの配信、食に関するタイムリーなイベントや食情報、特産品のPR、離乳食や乳幼児期に関する子育て情報等、多数の情報発信を行うことができた。

⑩東北町第2次東北町食育推進計画の策定

〈目的〉 町民一人ひとりが食の大切を考え、東北町の豊かな食資源を活用し、健康で心豊かな生活が送れるよう、総合的かつ計画的に食育を推進するための指針として第2次東北町食育推進計画（令和3～10年）を策定する。

○ワーキングチーム会議

開催日	参加者	場所	内容	委員数
11月4日	食育関連実務者（学校保健会、保育研究会、食生活改善推進委員会、東北町役場関係課）	東北町保健福祉センター	・講演「食育推進計画について」 助言者 青森中央短期大学 食物栄養学科 准教授 森山洋美 氏 ・ワークショップ「東北町の食をめぐる現状」	12
12月10日			・東北町食育推進計画の進捗状況 ・ワークショップ「東北町の魅力、キャッチコピー」	12
1月8日			・第2次東北町食育推進計画（案）について	8
			計 3回	32

○食育推進協議会

開催日	参加者	場所	内容	委員数
11月4日	食育関連団体長等（学校保健会、保育研究会、農業団体、学校栄養教諭、食生活改善推進委員会、東北町役場関係課等）	東北町保健福祉センター	・講演「食育推進計画について」 助言者 青森中央短期大学 食物栄養学科 准教授 森山洋美 氏 ・第2次東北町食育推進計画（案）について	10
1月8日			・第2次東北町食育推進計画（案）について	11
			計 3回	21

○第2次食育推進計画の策定

- ・11月～3月担当者がワーキング・協議会の意見を参考に作成
- ・2月26日～3月12日 第2次東北町食育推進計画案のパブリックコメントの募集:住民からの意見なし
- ・3月完成、4月ホームページ上に公開

2

精神保健

(1) 精神障害者保健・福祉・医療サービス

自立支援医療費及び精神保健福祉手帳の申請（福祉課より）

ア 自立支援医療費精神通院	268人	(R3年3月31日現在)
イ 精神保健福祉手帳保持者	151人	(")
		(1級36人、2級91人、3級24人)

(2) つつじ作業所（精神障害者小規模作業所）

*実施状況

- ① 回数 : 週4回（月・水・木・金）
- ② 開所日数 : 年間 167日
- ③ 時間 : 午前10時～午後3時
- ④ 場所 : 東北町中央公民館
- ⑤ 作業内容 : 梱包テープを使ったかごづくり、木工作品づくり、裂き織製品

*通所者の状況

- ⑥ 通所者実人員 : 6人（内訳：統合失調症4人・その他2人）
- ⑦ 通所者延人員 : 497人（日平均3.0人）

(3) 心の健康づくり～自殺予防対策～

① 一次予防

<目的> あらゆる機会を通して、うつ病に対する正しい知識の普及・啓発に努める

(ア) 健康教育

○SOSの出し方教育

開催日	事業名	対 象	内 容	講 師	参加者数
10月21日 (水)	SOS出し方教育	上北中学校1年	ストレスを力に！ ～私のサポーター探し～	養護教諭 保健師	51
11月6日 (金)	SOS出し方教育	上北中学校2年	ストレスを力に！ ～私のサポーター探し～	養護教諭 保健師	59
7月15日 (水)	SOS出し方教育	東北中学校1年	ストレスを力に！ ～私のサポーター探し～	養護教諭 保健師	66
合計				3回	176

○ゲートキーパー研修

開催日	事業名	対 象	内 容	講 師	参加者数
6月25日 (木)	自殺対策計画 生きる支援創造プロジェクト	役場職員	東北町のいのちを支えるGK小話	弘前大学地域 社会研究科 齋藤 千尋氏	7
11月30日 (月)	ゲートキーパー研修会	民生委員 児童委員	高齢者のうつ病を知る ～事例から相談を受けたときの対応を考えよう～	保健師	29
12月21日 (金)	出前講座	旭町100歳体操	ゲートキーパー研修 地域で見守る大切ないのち	保健師	8
12月25日 (金)	ゲートキーパー研修	一般町民	ゲートキーパーの心得	青森大学社会学部 藤林 正雄氏	26
12月～3月	ゲートキーパー研修	一般町民 東北町テレビにて放送	素敵な出会いのために	NPO法人あおもりの いのちの電話 理事長 石川氏	-
合計				5回	70

(イ) 広報掲載

- ・心のSOS誰かに相談！～ストレスを力に！私のサポートを探そう～
- ・今こそ大切！ぐっすり眠って 免疫力アップ！
- ・しっかり睡眠をとって生活習慣病予防
- ・新型コロナウイルスの流行で不安やストレスを抱えていませんか？

② 二次予防

<目的> 早期発見・早期治療により、病気の進行を予防する

(ア) 健診結果説明会・七戸病院ドック事後指導時「うつ予防項目」該当者への面接

3 健康増進事業

(1) 健康教育

① 健康講座

<目的> 生涯を通じた健康づくりを推進するため町の実態を踏まえて、生活習慣の予防、その他健康に関する事項について計画的に講座を開催し、正しい知識の普及と行動変容に向けた主体的な取り組みを推進する。

<対象者> 一般町民

開催日時	場 所	内 容	参加者数 (人)
12月～3月	東北町テレビで放送	講演 お家で簡単リラックスヨガ 講師：ヨガインストラクター 安齊 香 氏	—
12月～3月	東北町テレビで放送	講演「認知症予防」 講師：公立七戸病院院長 小野 正人 氏	—
12月～3月	東北町テレビで放送	講演「生活習慣病予防」 講師：公立七戸病院院長 小野 正人 氏	—

<評 価> 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため集団健康教育の実施を控えた。そのため東北町テレビを活用し、より多くの方に視聴する機会を増やすことで、生活習慣病、重症化予防につながるよう実施した。次年度も、新型コロナウイルスの蔓延状況をみて対象者や実施時期なども考慮し今後も実施の検討をしていく。

②まるごと東北☆クッキング

<目的> 東北町テレビで放送する料理番組を通して、野菜摂取量の増加、食塩摂取量の減少、主食・主菜・副菜を組み合わせた食の実践等の健康増進に寄与するとともに、地産地消の取組をさらに強化することを目的に実施する。

<対象者> 一般町民

号	テーマ	内容(料理名/健康情報)	講師
7月	土用シジミでおいしくヘルシーに	しじみとにんにくの Pasta/免疫力アップ	<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士 向井庸平 ・助手兼アナウンサー 檜崎留美子氏
9月	とうほく夏野菜でバテない夏に	じゃがいもピカタ/熱中症予防	
10月	緑黄色野菜をしっかり食べよう	かぼちゃのきのこあんかけ/野菜は1日350g	
11月	食物繊維をしっかりとりよう	パリパリごぼうサラダ/食物繊維をしっかり	
12月	東北町の牛乳は美味しく・ヘルシー	鮭ときのこの和風クリームスパゲティ/乳製品で骨を丈夫に	
1月	ながいも大好きパートⅠ	紅白長いも肉巻き/長いもの機能性	
2月	ながいも大好きパートⅡ	とろろグラタン/風邪を予防しよう	
3月	ほうれん草は冬が旬	チーズとほうれん草のチヂミ/ほうれん草の機能性	

<評 価> コロナ禍の中でも開催できる事業として企画課と協力し、1回目の収録ではRAB放送に番組構成や撮影等アドバイスを受けて制作した。制作にあたっては特産物の生産者情報について取材を受けてくれる方を見つけるのが大変だったが、料理の工程や編集作業は回を重ねる毎にスムーズに実施できるようになった。今後は視聴者を増やすためにも他課や団体等と連携しての制作をしていく。また、視聴率の把握は難しいため、番組内容についてコメントをもらう等して内容を改善していく。

* 出前健康講座、男の料理教室は新型コロナウイルス感染拡大防止により事業中止とした

(2) 健康相談

事業名	対象	開催日	実施場所	従事者	回数	参加者数 (人)
町 民 健 康 相 談	一般町民	4月～3月	東北町保健福祉センター 上北保健福祉センター	看護師	98	1,244

(3) 健康診査

●集団健診（青森県総合健診センター）

《上北地区》

開催日	場 所
9月 9日（水）	東北町民文化センター
9月10日（木）	東北町民文化センター
9月11日（金）	東北町民文化センター
9月13日（日）	東北町民文化センター
9月30日（水）	東北町民文化センター
10月1日（木）	東北町民文化センター
10月2日（金）	東北町民文化センター
10月4日（日）	東北町民文化センター
1月 5日（火）	東北町民文化センター

《東北地区》

開催日	場 所
1月 6日（水）	東北町保健福祉センター
1月 7日（木）	東北町保健福祉センター
1月 8日（金）	東北町保健福祉センター
1月 9日（土）	東北町保健福祉センター
1月13日（水）	東北町保健福祉センター
1月27日（水）	東北町保健福祉センター
1月28日（木）	東北町保健福祉センター

●女性検診

10月4日（日）	町民体育館
10月7日（水）	上北保健福祉センター
10月19日（月）	上北保健福祉センター
10月20日（火）	上北保健福祉センター
1月19日（火）	上北保健福祉センター

7月 9日（木）	東北町保健福祉センター
7月20日（月）	東北町保健福祉センター
7月21日（火）	東北町保健福祉センター
1月 9日（土）	東北町保健福祉センター

●七戸病院1日人間ドック

・計110日間実施

①特定健診

●受診者数（30歳以上39歳の全町民・40歳以上の国民健康保険加入者・生活保護受給者・後期高齢者）

	受診者数	異常なし	要指導	要医療・要精検	医療継続
集団健診	1,202	20	200	221	1,019
七病ドック	965	196	315	756	
計	2,167	216	515	977	1,019

②がん検診

●肺がん検診（40歳以上の人数）

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見者数（疑）
集団健診	1,681	63	3.7	55	87.3	3(1)
七病ドック	886	13	1.5	11	84.6	0(1)
計	2,567	76	3.0	66	86.8	2(2)

●胃がん検診（40歳以上の人数）

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見者数（疑）
集団健診	1,287	86	5.8	63	73.3	1(1)
七病ドック	730	30	3.2	22	73.3	0(0)
計	2,017	116	5.8	85	73.3	1(1)

●大腸がん検診（40歳以上の人数）

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見者数（疑）
集団健診	1,720	110	6.4	50	45.5	0(0)
七病ドック	883	46	5.2	40	87.0	1(1)
計	2,603	156	6.0	90	57.7	1(1)

●子宮がん検診（20歳以上の人数）

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見者数（疑）
集団健診	616	8	1.3	4	50.0	0(0)
計	616	8	1.3	4	50.0	0(0)

●乳がん検診（40歳以上の人数）

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見者数（疑）
集団健診	535	27	5.0	26	96.3	0(0)
七病ドック	208	6	2.9	5	83.3	0(0)
計	743	33	4.4	31	93.9	0(0)

(4) 健(検)診受診者の推移

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
特定健診	受診者数 (人)	1,675	1,647	1,401	40歳～74歳までの国民健康保険加入者 (法定報告より) 但し令和2年度は4月末現在
	対象者数 (人)	3,450	3,368	3,587	
	受診率 (%)	48.6%	48.9%	39.1%	
胃がん検診 (男)	受診者数 (人)	577	515	413	算定年齢は50～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率= (「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」- 「前年度及び当該年度における2年連続 受診者数」/「当該年度の対象者数」)×100
	対象者数 (人)	2,666	2,598	3,293	
	受診率 (%)	44.7%	30.6%	23.5%	
胃がん検診 (女)	受診者数 (人)	664	608	470	算定年齢は50～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率= (「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」- 「前年度及び当該年度における2年連続 受診者数」/「当該年度の対象者数」)×100
	対象者数 (人)	2,621	2,548	3,293	
	受診率 (%)	53.8%	35.4%	27.4%	
大腸がん 検診 (男)	受診者数 (人)	811	750	854	算定年齢は40～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率=当該年度受診者数/全町民
	対象者数 (人)	3,799	3,721	4,407	
	受診率 (%)	21.3%	20.2%	19.4%	
大腸がん 検診 (女)	受診者数 (人)	990	946	1,098	算定年齢は40～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率=当該年度受診者数/全町民
	対象者数 (人)	3,613	3,489	4,207	
	受診率 (%)	27.4%	27.1%	26.1%	
肺がん検診 (男)	受診者数 (人)	851	741	854	算定年齢は40～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率=当該年度受診者数/全町民
	対象者数 (人)	3,799	3,721	4,407	
	受診率 (%)	22.4%	19.9%	19.4%	
肺がん検診 (女)	受診者数 (人)	1,015	897	1,043	算定年齢は40～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率=当該年度受診者数/全町民
	対象者数 (人)	3,613	3,489	4,207	
	受診率 (%)	28.1%	25.7%	24.8%	
子宮がん 検診	受診者数 (人)	449	391	427	算定年齢は20～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率= (「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」- 「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」 /「当該年度の対象者数」)×100
	対象者数 (人)	4,955	4,770	5,475	
	受診率 (%)	18.9%	17.6%	16.6%	
乳がん検診	受診者数 (人)	504	466	468	算定年齢は40～69歳 (地域保健事業報告より) 受診率= (「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」- 「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」 /「当該年度の対象者数」)×100
	対象者数 (人)	3,613	3,489	4,207	
	受診率 (%)	29.8%	27.8%	25.9%	

*受診率における対象者(40～69歳)は「全町民」とする(地域保健事業報告より)。

(5) 健康診査事後指導

① 集団健診結果説明会

開催日	場所	対象者(人)	当日来所者(人)	来所率(%)
10月13日	上北保健福祉センター	117	100	85.5
11月5日	上北保健福祉センター	181	166	91.7
2月4日	上北保健福祉センター	39	22	56.4
2月9日	東北保健福祉センター	132	127	96.2
2月15日	東北保健福祉センター	40	38	95.0
2月26日	東北保健福祉センター	62	56	90.3
	計	571	509	89.1

・異常なしと医療継続の判定以外に対し、結果説明会を実施。

② 公立七戸病院人間ドック事後指導

◎場所：東北町保健福祉センター（計7回）

開催日	対象者(人)	当日来所者(人) (健康相談者)	来所率(%)
7月16日	67	36	53.7
10月1日	69	32	46.4
10月22日	61	39	63.9
10月29日	72	42	58.3
12月3日	61	39	63.9
12月17日	68	38	55.9
12月24日	58	34	58.6
計	456	260	57.0

◎場所：上北保健福祉センター（計8回）

開催日	対象者(人)	当日来所者(人) (健康相談者)	来所率(%)
7月22日	68	44	64.7
7月30日	57	31	54.4
9月17日	65	33	50.8
9月24日	72	36	50.0
12月2日	59	36	61.0
1月7日	70	30	42.9
1月21日	44	20	45.5
2月21日	63	34	54.0
計	498	264	53.0

◎集団指導（内容）

保健師・栄養士による講話

- ・「健診結果を活かそう！」 「食事で病気は予防できる」

<評価>

結果説明会に来所できない方は、後日、結果を取りに来てもらい説明し結果を返している。
 栄養指導が必要な方へは、直接、栄養士からの指導を受けてもらい、食生活のアドバイスを実施。
 特に若年で生活習慣病リスクが高い方へは重点的に栄養指導を実施している。

4 歯周疾患検診

<目的>

高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう、歯の喪失を予防することを目的とする。

<対象者>

町内に居住地を有する30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の者を対象とする（対象者：計1,146人）。
*40歳・50歳・60歳・70歳は補助対象

<実施方法>

町内5歯科医院に、問診と歯周組織検査を委託し実施（6月～翌3月）。

<受診結果>

対象者	受診者	受診率	異常なし	要指導	要精検
1,146人	60人	4.3%	12人	30人	17人

*記載なし1人

<男女別年齢別受診者数>

	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	計
男	5人	2人	3人	3人	4人	17人
女	5人	9人	12人	8人	9人	43人

<受診結果>

- ・受診率が低い（特に男性が低い）。
- ・受診者の約8割が要指導・要精検となっている。

5 糖尿病性腎症重症化予防事業

<目的>

糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者・中断者を医療機関に結び付けるとともに、糖尿病で治療中の患者のうち、重症化するリスクの高い者に対して主治医の判断により保健指導対象者を選定し、合併症への移行を抑制することを目的とし実施する。

<実施状況> *対象者は東北町糖尿病性腎症重症化予防プログラムより抽出

対象者	実施状況
① 医療機関未受診者 過去の健診において、空腹時血糖値126mg/dl（随時血糖200mg/dl）以上又はHbA1c6.5%以上の者でレセプトデータ等で医療機関未受診の者。	対象者：12名 全員へ受診確認と指導を実施。 電話4名、面接1名、通知12名。 2名は受療、10名が未受診であった。
② 医療中断者 過去に糖尿病治療歴のある患者で最終の受診日から6か月程度経過しても受診した記録がない者。	対象者：2名 全員へ面接にて受診確認と指導を実施。 2名はすでに医療機関で定期検査している。
③ 医療機関における抽出者 糖尿病治療中に尿アルブミン、尿蛋白、eGFR等により腎機能低下が判明し、糖尿病性腎症第3～4期と診断された上で、保健指導が必要と医師が判断した者。また、それ以外でも重症化のリスクが高く保健指導が必要と医師が判断した者。	対象者：2名 保健師、栄養士による面接と電話指導を3～5か月間実施。 HbA1cは平均0.3%減少、体重は平均2kg減少した。

<評価>

未受診者のその後の医療機関受診率は低く、受診につながりにくい。一方、中断者については、すでに医療機関につながっており中断者はいなかった。医療機関選定のハイリスク者保健指導では、血糖値や体重の減少がみられ、改善につながっている。

今後は、未受診者対策として訪問や電話等での受診勧奨を増やし、血糖値の経年変化を提示しながら受診につながるように支援する。

6 特定保健指導

<目的>

内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の該当者・予備群者の減少を目的に、対象者が自らの健康状態を自覚し、生活習慣改善のための自主的な取組みを継続的に行うことができるよう実施する。

<対象者>

特定健診受診者（40歳～74歳）

<実施状況>

① 情報提供（特定健診受診者全員）

内容：健診結果説明会時、受診者全員にパンフレット等を渡し、生活習慣の見直しや改善に役立つ情報の提供をする。

② 動機づけ支援・積極的支援

・対象者数（人）の推移（法定報告より） 但し令和2年度は4月末日現在

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
特定健診受診者	1,937	1,840	1,798	1,775	1,664	1,647
動機づけ支援	156	167	161	172	178	139
積極的支援	75	75	80	65	82	52
合計	231	242	241	237	260	191

・支援実施状況

	令和2年度実施状況	令和元年度からの繰越分
動機づけ支援対象者数	139	34
内 初回面接実施者数（%）	96（69.1%）	0
内 督促終了者数（%）	24（14.0%）	16
内 終了者数（%）	38（22.1%）	18
内 継続実施中（%）	34（19.8%）	0
積極的支援対象者数	52	10
内 初回面接実施者数（%）	23（44.2%）	0
内 途中脱落者数（%）	4（7.7%）	6
内 終了者数（%）	2（3.8%）	5
内 継続実施中（%）	17（32.7%）	0

・終了者の状況（人）・・・R元年度からの繰越終了者、R2年度の終了者

	終了者	腹囲				体重				生活習慣	
		変化なし 1cm未満 の増減	減少		増加 1cm以上	変化なし 1kg未満 の増減	減少		増加 1Kg以上	改善 あり	改善 なし
			1cm 以上	(再) 3cm以上			1kg 以上	(再) 3kg以上			
動機づけ支援	56	27	14	5	15	35	12	0	9	40	16
積極的支援	7	4	3	0	0	4	3	0	0	7	0
計	63	31	17	5	15	39	15	0	9	47	16

<評価>

・動機づけ支援の初回面接実施率は69.1%、積極的支援では44.2%であり、昨年に比べ初回面接実施率が増加した。健診結果説明会では、内臓脂肪症候群に移行しないための指導であること等を説明し初回面接を実施した。一方で、対象者が説明会に来所せず、面接できないといった課題もある。

・積極的支援では、支援の途中脱落が半数いる。連絡がつかない、「忙しい」といった理由で脱落する方も多くおり、最終評価までの到達が難しい。

・保健指導終了者では、約8割の方が生活習慣の改善につながっている。

7 特定健診受診率向上対策

(1) 情報の発信・提供

① 受診勧奨の推進・強化

- ア 保健協力員へ特定健診・特定保健指導学習会開催
- イ 保健協力員による特定健診受診勧奨チラシの毎戸配布
- ウ 広報に掲載
- エ 各健康教室時に特定健診受診勧奨（楽しく健康講習会・人間ドック事後指導等）
- オ 健診申し込み時に特定健診受診勧奨チラシの同封
- カ 健診料金無料

② メタボリックシンドローム予防のための情報の発信

- ア 保健協力員へ特定健診・特定保健指導学習会開催
- イ 各健康教室時に特定健診受診勧奨（楽しく健康講習会・人間ドック事後指導等）
- ウ 広報に掲載

(2) 未受診者対策

- ア 広報紙にて、追加健診の受診案内をした。（11～12月）
- イ 特定健診未受診者（国保加入者）1,654名に追加健診の個別通知をした。（11月）
（申込み済み者を除く）

(3) 未受診者対策の効果

追加健診対象者：何年も健診未受診者、6～9月の健診申込みしていたが未受診者、新規対象者

	場 所	開催日	受診者数	計
平成28年度	東北町保健福祉センター	H29. 1. 5 H29. 1. 6	59人 57人	179人
	上北保健福祉センター	H29. 1. 7	63人	
平成29年度	東北町保健福祉センター	H30. 1. 5	62人	180人
	上北保健福祉センター	H30. 1. 6 H30. 1. 10	52人 66人	
平成30年度	東北町保健福祉センター	H31. 1. 5 H31. 1. 7	47人 68人	181人
	上北保健福祉センター	H31. 1. 8	66人	
令和元年度	東北町保健福祉センター	R2. 1. 8 R2. 1. 11	71人 64人	220人
	上北保健福祉センター	R2. 1. 7	85人	
令和2年度	東北町保健福祉センター	R3. 1. 27	180人	249人
		R3. 1. 28	69人	

8 予 防 接 種

(1) 四種混合・二種混合

	四種混合 (DPT-IPV)								二種混合 (DT)	
	1期初回 (1回目)		1期初回 (2回目)		1期初回 (3回目)		1期追加		2期	
	対象者	接種率	対象者	接種率	対象者	接種率	対象者	接種率	対象者	接種率
	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)
H30	152	69.7	120	95.0	142	84.5	239	49.4	142	71.8
	106		114		120		118		102	
R1	171	56.7	100	82.0	111	81.1	278	39.6	121	69.4
	97		82		90		110		84	
R2	177	59.9	115	96.5	115	91.3	233	48.9	136	72.1
	106		111		105		114		98	

* 平成26年12月より三種混合ワクチンの供給が停止。

(2) MR (麻しん風しん混合)

	MR (麻しん風しん混合)			
	1期		2期	
	対象者	接種率	対象者	接種率
	接種者	(%)	接種者	(%)
H30	130	98.5	124	89.5
	128		111	
R1	107	94.4	131	97.7
	101		128	
R2	92	109.8	105	95.2
	101		100	

(3) ロタウイルス

	R2	
	対象者	接種率
	接種者	(%)
1回目	65	64.6
	42	
2回目	65	55.4
	36	
3回目	16	62.5
	10	

* 令和2年10月より定期接種化

* 3回目は5価ワクチン接種者のみ

(4) 日本脳炎

	日本脳炎							
	1期初回 (1回目)		1期初回 (2回目)		1期追加		2期	
	対象者	接種率	対象者	接種率	対象者	接種率	対象者	接種率
	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)
H30	200	64.5	205	57.6	233	65.7	212	68.4
	129		118		153		145	
R1	166	71.7	127	86.6	237	51.9	245	52.2
	119		110		123		128	
R2	158	75.9	145	91.7	242	61.2	203	67.5
	120		133		148		137	

* 令和2年度は平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ (18歳)、

平成23年4月2日～平成24年10月1日生まれ (9歳) へ勧奨

(5) ポリオ

	不活化ポリオ							
	初回（1回目）		初回（2回目）		初回（3回目）		追加	
	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)
H30	0	0.0	4	0.0	4	0.0	5	20.0
	0		0		0		1	
R1	0	0.0	4	0.0	4	0.0	4	0.0
	0		0		0		0	
R2	0	0.0	4	0.0	4	0.0	4	0.0
	0		0		0		0	

(6) ヒブワクチン

	ヒブワクチン							
	第1回		第2回		第3回		追加	
	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)
H30	130	82.3	110	91.8	121	92.6	170	67.6
	107		101		112		115	
R1	118	78.8	111	82.0	102	77.5	198	51.0
	93		91		79		101	
R2	116	85.3	113	95.6	131	90.1	218	52.8
	99		108		118		115	

(7) 小児用肺炎球菌

	小児肺炎球菌							
	第1回		第2回		第3回		追加	
	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)
H30	131	82.4	111	92.8	124	95.2	173	66.5
	108		103		118		115	
R1	118	79.7	108	83.3	104	78.8	202	52.0
	94		90		82		105	
R2	119	84.0	117	91.5	120	89.2	207	57.5
	100		107		107		119	

(8) 水痘

	水痘			
	第1回		第2回	
	対象者 接種者	接種率 (%)	対象者 接種者	接種率 (%)
H30	184	66.8	174	66.1
	123		115	
R1	153	68.0	166	56.0
	104		93	
R2	137	77.4	174	62.6
	106		109	

(9) 成人用風しん

	抗体検査		予防接種	
	希望者 接種者	接種率 (%)	希望者 接種者	接種率 (%)
	H30	17	88.2	22
15		21		
R1	7	85.7	16	68.8
	6		11	
R2	6	100.0	11	72.7
	6		8	

*平成26年10月より定期接種化

(10) B型肝炎

	B型肝炎					
	第1回		第2回		第3回	
	対象者	接種率	対象者	接種率	対象者	接種率
	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)
H30	108	95.4	108	98.1	113	93.8
	103		106		106	
R1	95	98.9	93	96.8	90	95.6
	94		90		86	
R2	108	95.4	109	98.2	99	92.9
	103		107		92	

*平成28年10月より定期接種化

(11) 成人用肺炎球菌

	対象者	接種率 (%)
	接種者	
H30	1,203	47.5
	571	
R1	784	30.4
	238	
R2	684	25.6
	175	

*平成26年10月より定期接種化

(12) インフルエンザ

	インフルエンザ					
	対象者①		対象者②		対象者③	
	65歳以上	接種率	60歳~64歳	接種率	生後6か月~中学生	接種率
	接種者	(%)	接種者	(%)	接種者	(%)
H30	6,298	73.7	16	81.3	1,964	72.6
	4,642		13		1,426	
R1	6,371	72.9	15	46.7	1,886	75.0
	4,646		7		1,415	
R2	6,385	76.7	17	58.8	1,788	82.7
	4,896		10		1,479	

* ②は心臓、腎臓若しくは呼吸器障害の為身障者手帳を持っている方。

* ③は、平成29年10月より任意インフルエンザとして1歳~中学生以下、平成30年10月からは生後6か月~中学生以下を対象に実施。

季節性インフルエンザ

R2年度実績		
	対象者	接種率 (%)
	接種者	
生後6か月~13歳未満	1,468	52.7
	774	
16~18歳	454	49.6
	225	
妊婦	59	42.4
	25	
19~60歳未満内部疾患	14	28.6
	4	

(13) 広域予防接種

接種者(人)

	四種混合	日本脳炎	ポリオ	MR	BCG	ヒブ	小児肺炎	水痘
H30	40	4	0	8	11	39	39	11
R1	25	9	0	16	4	31	32	19
R2	44	12	0	8	10	42	43	20

9 結核検診

対象者・受診者・接種者(人)、受診率・接種率(%)

	結核検診			BCG		
	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	対象者(人)	接種者(人)	接種率(%)
H30	6,447	2,739	42.5	152	111	73.0
R1	6,618	2,419	36.6	122	89	73.0
R2	6,621	2,178	32.9	131	102	77.9

10 献 血

(1) 全血

血液確保目標量は献血バス1台／1日あたり17.2Lとし、目安は 400mLを43人とした。

開催日	地区場所	受付	中止	200 mL	400 mL	採血者 (人)	確保量
6月5日(金)	中村建設工業	38人	5人	0人	33人	33人	13.2 L
〃	東北町保健福祉センター	15人	0人	0人	15人	15人	6.0 L
7月1日(水)	東北町役場本庁舎	38人	5人	0人	33人	33人	13.2 L
8月5日(水)	航空自衛隊東北町分屯基地	28人	1人	0人	27人	27人	10.8 L
〃	東北町役場分庁舎	27人	4人	0人	23人	23人	9.2 L
10月14日(水)	東北町役場本庁舎	40人	1人	0人	39人	39人	15.6 L
11月1日(日)	生き活き祭(バス一台)	0人	0人	0人	0人	0人	0.0 L
1月15日(金)	中村建設工業	32人	8人	0人	24人	24人	9.6 L
〃	JAゆうき青森	25人	6人	0人	19人	19人	7.6 L
2月19日(金)	東北町役場分庁舎	38人	2人	0人	36人	36人	14.4 L
〃	マエダストア乙供店	7人	1人	0人	6人	6人	2.4 L
3月4日(木)	航空自衛隊東北町分屯基地	23人	3人	0人	20人	20人	8.0 L
〃	東北町保健福祉センター	25人	4人	0人	21人	21人	8.4 L
3月9日(火)	東北町役場本庁舎	49人	2人	0人	47人	47人	18.8 L
計		385人	42人	0人	343人	343人	137.2 L
令和2年度目標				8人	344人	352人	139.2 L
達成率					99.7%	97.4%	99.0%

※中止者の主な理由・・・比重不足、血圧、服薬、既往歴等

★全血実績累計(単位:目標量%達成率%)

年度	H28	H29	H30	R1	R2
目標量	134.0	136.0	139.2	139.2	139.2
確保量	150.8	144.0	127.2	139.4	137.2
達成率	113%	106%	91%	100%	99%

11 健康・福祉まつり

令和2年度は新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため事業を中止とした。

12 地区衛生組織

(1) 東北町健康づくり推進協議会及び東北町献血推進協議会

<目的>

町民の健康保持増進に関する対策の推進及び献血思想の普及と献血者の組織化を図るとともに献血制度の適正な運営の確保を図る。

<実施状況>

開催日	場 所	内 容
令和2年10月12日 (月) 13:30～15:00	東北町 保健福祉センター	①「東北町の健康」事業報告について ②「東北町の健康」事業計画と成果について

(2) こころの健康づくり（自殺予防）対策協議会

<目的>

当町における自殺死亡率は、県平均より高い上十三地域の中でさらに高い水準で推移しており、総合的な自殺予防対策が求められる。

そこで、町内の関係機関・団体が連携し、自殺予防対策の推進を図る。

<実施状況>

開催日	場 所	内 容
令和3年1月18日 (月) 13:30～15:00	東北町 保健福祉センター	情報提供 ①東北町の自殺の状況と自殺予防対策 ②資料「大切な方を亡くされたあなたへ」について

(3) 保健協力員協議会

区分	開催期日	内 容	参加人数	場 所
会議・ 総会	R2. 4	令和2年度保健協力員委嘱状交付は郵送により実施		
	R3. 3	令和2年度保健協力員協議会総会は書面表決により実施		
研修会 学習会	R2. 12. 4	保健協力員研修会 (*R2年度からの新協力員を対象) ・保健衛生課事業説明 ・保健協力員協議会事業計画・保健協力員の活動について ・町の健康課題について ・東北町の健診について ・健診受診PR活動について	30	東北町コミュニティセンター未来館
会議・ 研修会		R2. 5. 20開催予定の青森県保健協力員会等連絡協議会総会は書面表決により実施		
		R2. 8. 28開催予定の上十三保健所管内保健協力員連絡会合同研修会中止		
役員会	R2. 7. 13	第1回役員会 事業計画について	12	東北町保健福祉センター
	R3. 3. 3	第2回役員会 総会について	14	上北保健福祉センター
地区活動	R2. 9～3月	6か月児健康相談協力(年間5日)	6	東北町保健福祉センター
	〃	3歳児健診協力(年間4回)	8	東北町保健福祉センター
	〃	モンベベサロン協力(年間10回)	10	東北町保健福祉センター
	R3. 1月	東北地区総合健診協力(年間7日)	24	東北町保健福祉センター
	R2. 9～1月	上北地区総合健診協力(年間8日)	31	東北町民文化センター
	R3. 2～3月	健診受診PR活動		各地区
	R3. 3月	新聞「東北町保健協力員便り」発行		
		*放課後子ども教室健康劇、健康福祉まつりは中止のため実施なし		

*事業協力は9月から実施

(4) 東北町食生活改善推進委員会

ア 総会及び役員会等

事業名	期日	内 容	場 所	推進員数
東北町食生活改善推進員総会及び委嘱状交付	4月	令和2年度東北町食生活改善推進員総会 書面決議	—	—
第1回役員会	7月15日	令和2年度事業計画・上十三管内食改事業について	東北町保健福祉センター	12
第2回役員会	9月29日	令和2年度ヘルスマイト学習会・レシピ集について	東北町保健福祉センター	12
第3回役員会	3月18日	監査会/レシピ集・令和3年度総会について	東北町保健福祉センター	11
小計			4回	35

イ 県及び上十三管内会議及び研修会

事業名	期日	内 容	場 所	推進員数
上十三管内関係	4月13日	監査会・三役会	七戸町 道の駅	1
	5月	上十三保健所管内総会 書面決議	—	—
	3月10日	会長会議	十和田合同庁舎	1
県関係	6月	県総会 書面決議	—	—
	10月8日	県会長会議	青森県庁	1
	3月5日	県会長会議	青森県庁	1
小計			6回	4

ウ 町、研修及び学習会

事業名	期日	内 容	場 所	推進員数
ヘルスマイト学習会	10月15日	保健衛生課、食改事業説明 小川原湖畔ウォーキング・交流	小川原湖交流センター	38
	3月	フレイルを予防しよう 青森中央短期大学 准教授 森山洋美氏 小川原湖の水質保全と生活排水対策 県環境生活部環境保全課	東北町テレビで放映	—
小計			2回	38

エ 高齢者食生活改善事業

事業名	期日	対 象	内 容	場 所	推進員数	参加者
ヘルスマイトカフェ	10月31日	坂下町・栄町	骨粗しょう症を予防しよう	坂下町・栄町集会所	2	10
	11月7日	元町	低栄養を予防しよう	元町集会所	2	10
	11月14日	元町	骨粗しょう症を予防しよう	元町集会所	2	10
	12月1日	小川原	低栄養を予防しよう	市川正子宅	4	7
	12月22日	新町	骨粗しょう症を予防しよう	上北保健福祉センター	3	7
小計					5回	44

オ レシピ集のための調理実習

事業名	期日	対 象	内 容	場 所	推進員数
レシピ集のための調理実習	11月18日	ヘルスマイト	調理実習 写真撮影	東北町保健福祉センター	8
	11月24日			上北保健福祉センター	11
				東北町保健福祉センター	12
	上北保健福祉センター			7	
小計				4回	38

カ 県委託事業

事業名	期日	対 象	内 容	場 所	推進員数	参加者
乳幼児健診等における「だし活」伝道業務	7月10日	3歳児健診受診親子	できるだけパックの提供と減塩の大切さについての説明	東北町保健福祉センター	1	22
	9月18日				1	21
	11月13日				1	22
おやこの食育教室	11月11日	5歳児健診受診親子	テキスト・バンダナ・東北町産の野菜の提供、食育の大切さについての説明		1	32
	12月9日				1	10
小計					5回	107

キ 町への協力

事業名	期日	対 象	内 容	場 所	推進員数
食育推進協議会 ワーキングチーム	11月14日	—	東北町食育推進計画について	東北町保健福祉センター	1
	12月10日				1
食育推進協議会□	1月19日	—			1
	2月25日				1
小計					4回

13 環境衛生

(1) 狂犬病予防対策

①狂犬病予防接種

年度	登録頭数	注射済数	接種率(%)
H 2 8	1,366	1,047	76.65
H 2 9	1,364	985	72.21
H 3 0	1,244	1,033	83.00
R 1	1,313	988	75.25
R 2	1,273	955	75.00

②野良犬苦情処理

年度	処理件数
H 2 8	8
H 2 9	12
H 3 0	8
R 1	5
R 2	3

(2) 一般廃棄物処理状況

清掃センター

収集

(kg)

年度	可燃ごみ	資源ごみ					合計
		缶類	ガラス瓶	ペットボトル	紙類	計	
H 3 0	3,090,820	21,900	154,990	33,900	91,120	301,910	3,392,730
R 1	2,981,050	17,930	131,530	31,330	79,000	259,790	3,240,840
R 2	2,878,970	17,790	122,380	35,170	81,700	257,040	3,136,010

直接搬入

(kg)

年度	可燃ごみ	資源ごみ					合計	
		缶類	ガラス瓶	紙類	牛乳パック	細断紙		
H 3 0	1,354,060	13,460	34,210	39,370	0	837	87,877	1,441,937
R 1	1,411,390	13,340	29,290	42,470	0	1,144	86,244	1,497,634
R 2	1,252,630	11,270	19,670	51,550	0	1,104	83,594	1,336,224

最終処分場

収集

(kg)

年度	粗大ごみ	不燃ごみ	計
H 3 0	100,536	67,024	167,560
R 1	109,206	72,804	182,010
R 2	122,292	81,528	203,820

一般搬入

(kg)

年度	雑介	金属	清掃デイ	廃材	計	不燃物等	計	合計
H 3 0	427,170	3,200	711,270	33,480	1,175,120	1,790	1,176,910	1,344,470
R 1	804,620	12,830	213,810	50,390	1,081,650	0	1,081,650	1,263,660
R 2	722,290	2,730	104,230	44,580	873,830	220	874,050	1,077,870

(3) 環境美化事業

環境美化推進員による清掃活動

実施日時 令和2年10月21日(水) 午前9時30分から

清掃場所 上北町駅前周辺

参加人数 18人